

明治大学 平和教育登戸研究所資料館 第6回企画展 「NOBORITO 1945 —登戸研究所 70 年前の真実—」 兵器開発や証拠隠滅の状況明らかに 8/5～開催

明治大学平和教育登戸研究所資料館は、陸軍登戸研究所の兵器開発や敗戦後の証拠隠滅作業などに焦点をあてた企画展「NOBORITO 1945 —登戸研究所 70 年前の真実—」を8月5日(水)～来年3月26日(土)、二期に分けて開催します。入館無料。

70年前、戦争が終結した年、陸軍登戸研究所では、実にさまざまなことが行われました。まず、「本土決戦」をひかえて、4月まで大規模に風船爆弾の作戦を実施。作戦終了後の4月29日には登戸の本部で分散・疎開(移転)のための式典を執り行い、5月に登戸研究所の本部と、風船爆弾・電波兵器の開発を行っていた第一科、毒物・爆薬・生物兵器の開発を行っていた第二科が長野県に移り、偽札を製造していた第三科は生田に残りました。

長野に拠点を移した登戸研究所は、本土決戦用の新兵器の開発と、遊撃隊が使用する破壊工作用の兵器(時限爆弾・焼夷弾など)の量産を進めました。しかし、戦争は日本の敗北に終り、登戸研究所は解散。長野と生田の登戸研究所では、膨大な証拠物件と兵器類の焼却・破壊が進められました。その後、米軍が研究所の各施設を接收し、関係者は米軍の尋問を受けました。

今回の企画展では、8月5日公開の第一期で1945年8月15日までの登戸研究所の活動実態と兵器開発・生産に焦点をあて、11月18日公開の第二期では、敗戦後の登戸研究所の証拠隠滅作業と元所員たちの戦後に焦点をあて、当時の貴重な現物展示をまじえて、70年前の登戸研究所の真実を明らかにします。

「NOBORITO 1945 —登戸研究所 70 年前の真実—」(入館無料)

■会期：2015年8月5日(水)～2016年3月26日(土)

＜第一期＞2015年8月5日～会期終了「NOBORITO 1945 -8月15日までの登戸研究所-」

＜第二期＞2015年11月18日～会期終了「NOBORITO 1945 -8月15日以降の登戸研究所-」

■会場：明治大学平和教育登戸研究所資料館

(神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1 明治大学生田キャンパス内)

■開館時間：水～土の10:00～16:00 ※日～火曜休館。その他年末年始など休館日があります。

■関連イベント：館長による講演会や展示解説、元登戸研究所関係者による証言会などを開催。

詳細は、次頁以降の参考情報又はホームページ(<http://www.meiji.ac.jp/noborito/index.html>)をご確認ください。

＜一般の方・内容に関する問い合わせ＞

平和教育登戸研究所資料館

電話:044-934-7993

メール:noborito@mics.meiji.ac.jp

＜取材に関する問い合わせ＞

経営企画部広報課

電話:03-3296-4330

メール:koho@mics.meiji.ac.jp

公開展示物

<第一期公開>

●2015/8/5 (水) ~2015/9/26 (土)



登戸研究所工員章バッジ (會津保進氏所蔵)
登戸研究所の頭文字「の」がデザインされている。色で役職を区別した。
※9/26 (土) までの限定展示

●2015/8/5 (水) ~2016/3/26 (土)



日章旗 (原島花子氏寄贈)
1945年2月、登戸研究所雇員の出征に際し、所員らが寄せ書きした。篠田鏖所長の名前も確認できる。



【特別展示】
陸軍大礼服 (原島弘氏寄贈)
川崎市内に残っていた。

<第二期公開>

●2015/11/18 (水) ~2016/3/26 (土)



伴繁雄「陸軍登戸研究所の真実」草稿 (伴和子氏寄贈)
戦時中だけでなく、登戸研究所関係者の戦後についても記されている。

関連イベント（参加費無料）

●企画展記念講演会

館長の山田朗や外部から登戸研究所研究のスペシャリストをお招きしての企画展講演会。資料館の最新の研究を交えてお話いたします（参加希望者は各回とも13時までに会場にお集まりください）。

○ 第一回「NOBORITO 1945 —8月15日までの登戸研究所—」館長 山田 朗（明治大学文学部教授）

【日 時】2015年8月22日（土）13:00～14:30 ※開場 12:30

【会 場】生田キャンパス第二校舎2号館2001番教室

【定 員】400名（当日先着順）

○ 第二回「NOBORITO 1945 —8月15日以降の登戸研究所—」館長 山田 朗（明治大学文学部教授）

【日 時】2016年1月9日（土）13:00～14:30 ※開場 12:30

【会 場】生田キャンパス中央校舎6階メディアホール

【定 員】280名（当日先着順）

○ 第三回「長野県に疎開した登戸研究所と高校生たちとの調査」

第一部 講演会 講師：長野県辰野高校教諭 木下健蔵氏

第二部 パネルディスカッション パネリスト：木下健蔵氏、渡辺賢二明治大学講師、山田朗館長

【日 時】2016年3月26日（土）13:00～15:00 ※開場 12:30

【会 場】生田キャンパス中央校舎6階メディアホール

【定 員】280名（当日先着順）

●元登戸研究所関係者による証言会

明治大学講師の渡辺賢二、館長の山田朗がインタビュアーとなり、元登戸研究所勤務員や関係者の方に1945年当時の登戸研究所の様子についてお話しいただきます。

【日 時】2015年10月24日（土）13:00～14:30 ※開場 12:30

【証 言 者】元登戸研究所第三科勤務員・第四科勤務員、元陸軍兵器行政本部勤務員（予定）

【会 場】生田キャンパス中央校舎6階メディアホール

【定 員】280名（当日先着順）

●展示解説

館長 山田 朗（明治大学文学部教授）による企画展の展示解説。

【日 時】11月21日（土）13:00～14:00/15:00～16:00

22日（日）13:00～14:00

2016年2月27日（土）13:00～14:00

【定 員】各回20名（お申込み順）

【参加方法】参加ご希望の方は開催日1週間前までに、平和教育登戸研究所資料館にご希望日時、お名前、参加人数、電話番号、E-mail アドレス明記の上、お申し込みください。